

稲作情報

(幼穂形成期～登熟期前半の管理)

令和3年度第4号

令和3年7月15日発行

福島県喜多方農業普及所、JA会津よつば、

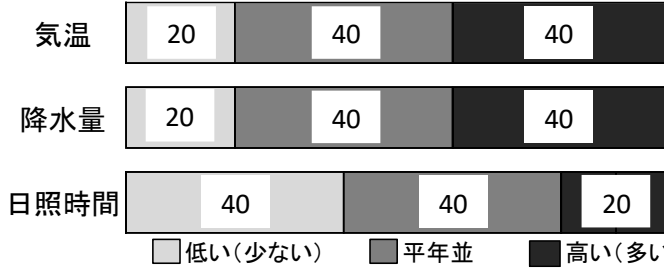
喜多方市、北塩原村、西会津町

天気予報

<1か月予報> (7/1 仙台管区气象台 発表)

向こう1か月の天候は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

平年に比べ、平均気温は高い確率40%、降水量は多い確率40%、日照時間は少ない確率40%です。



これまでの生育状況

<生育状況>

- ・低温、強風時に移植したほ場や、表層剥離・藻類、ガスの発生が多かったほ場等では生育の遅れが見られました。
- ・6月下旬の生育は、草丈は平年並みで、茎数は少ない状況でした。

<雑草及び病害虫の発生状況>

- ・ノビエやホタルイ等の残草が見受けられます。
- ・病害虫は、特に問題となる発生は見られていませんが、今後、葉いもちやカメムシ類等の発生に注意して下さい。

斑点米カメムシ類の防除

(1) 除草

- ・畦畔や周辺のイネ科雑草がカメムシ類のえさ場や産卵場所となるため、除草を徹底しましょう。
- ・草刈りは、出穂の10日前までに実施しましょう。これより草刈りが遅れると、カメムシ類を水田内に追い込むことになり、かえって被害を助長させることとなります。

(2) 薬剤防除

- ・薬剤防除は表1を参考に実施して下さい。地域単位での一斉防除が効果的です。
- ・散布剤(粉剤・液剤)による防除は、乳熟期(出穂期の7～10日後)を基本とし、その後も発生が予想される場合は7日おきに追加防除を行います。
- ・水面施用剤(粒剤)による防除は、穂揃期～乳熟期(出穂期の5～10日後)に湛水状態で散布し、7日間止水します。その後も多発が予想される場合は、散布剤により追加防除を行います。
- ・割れ粳の発生しやすい品種(天のつぶなど)や熟期の早い品種(ひとめぼれなど)はカメムシ類の被害を受けやすいことから、薬剤による防除を実施しましょう。
- ・農薬を使用する際は、ラベルや最新の登録情報を確認してください。また、周辺への飛散が無いように注意してください。

表1 斑点米カメムシ類薬剤防除の例

薬剤名	使用時期	使用量	使用回数
スタークル粒剤	収穫7日前まで	3kg/10a	3回以内
スタークル液剤10	収穫7日前まで	140~150L/10a (希釈倍数1,000倍)	3回以内
キラップ粉剤DL	収穫14日前まで	3~4kg/10a	2回以内
MR.ジョーカー粉剤DL	収穫7日前まで	3~4kg/10a	2回以内

水 管 理

水稻の生育ステージに合わせた水管理を行きましょう。

(1) 出穂25日前頃から出穂直前

間断かん水を行いますが、低温が予想される場合は深水管理とし、幼穂を保護します。

(2) 出穂直前～開花期

水分補給のため浅水管理としますが、台風が予想される場合は深水とします。

(3) 登熟期

- ・間断かん水を行います。落水時期は出穂後30日頃を目安とします。
- ・高温が続く場合、昼間湛水して夜間落水（または、自然落水）することで、日中の地温を低下させ白未熟粒の発生を抑えます。なお、地域の用水の状況を確認し、適切な水管理を行きましょう。

(4) 用水対策

全体的に見ると、現在のところ用水が不足している状況ではありませんが、今後、高温・少雨が続き場合には、下流地域での用水不足が懸念されます。用水が不足した場合の対応について、地域や集落において事前に話し合いを進めておきましょう。

肥 培 管 理

- ・基肥に一発型肥料を使用していない場合は、表2を目安に追肥（穂肥）を行います。診断時に草丈が長かったり、葉色が濃い場合は時期を遅らせるか、場合によっては施肥を見合わせます。
- ・食味低下を防止するため、出穂前5日以降の追肥は行わないでください。

表2 穂肥の目安と生育診断の目安

品 種	平年出穂日 (過去5ヶ年 平均)	穂肥の時期 (地域) (出穂前日数)	窒素成分量 (kg/10a)	穂肥診断時期の標準的生育量			
				診断時期 (出穂25日前)	幼穂長	草丈	葉色 (カラスケール)
ひとめぼれ	7月31日	平坦部 7月6日 (25日前)	2.0	7月6日	1~2mm	65cm以下	3.5~4.0
天のつぶ	8月3日	平坦部 7月9日 (25日前)	2.0	7月9日	1~2mm	70cm以下	3.5~4.0
コシヒカリ	8月8日	平坦部 7月24日 (15日前)	1.0~1.5	7月14日	1~2mm	65~70cm	3.0~3.5
ふくひびき	7月30日 (2ヶ年平均)	平坦部 7月5日頃 (25日前)	2.0	7月5日頃	1~2mm	65~70cm	3.5~4.0
里山のつぶ	8月7日 (R元年)	山間部 7月13日頃 (25日前)	2.0	7月13日頃	1~2mm	65cm以下	3.5~4.0

熱中症に注意！暑い時間帯の作業を避け、こまめな水分補給を！

★本情報の内容や米づくりに関するお問い合わせ、相談はこちらへどうぞ。

会津農林事務所喜多方農業普及所

TEL 0241-24-5744

J A会津よつば 喜多方営農経済センター営農振興課

TEL 0241-21-1801